株式会社Thinker

会社説明

【事業内容】
株式会社Thinkerは、大阪大学発の近接覚センサー技術を核に、ロボットハンドの最後の「ラストワンインチ」に挑むスタートアップです。家電のように気軽に使えるロボットの実現を目指し、独自センサーとAI・柔軟機構を融合した製品群の社会実装を進めています。
【主力製品】TK-01シリーズ（近接覚センサー）、Think Hand F（ロボットハンド）、Thinker Model A（協働ロボットパッケージ）

【会社紹介（特徴・特色）】
■「反射神経」を持つロボットで、高度な自動化の社会実装を目指す
深刻な人手不足の中、ロボット普及が進まないのは、従来のシーケンス制御（定型的な動作）が不確実性に対応できず、導入負荷やコストが費用対効果に見合わないためです。 当社は、大阪大学・小山准教授の研究成果である「エッジAI搭載の近接覚センサー」と「柔軟アクチュエーター」を基盤に、これらを統合したフィードバック制御によって、ロボットに人間のような「反射神経」を実装しています。これにより、高機能かつ器用な自動化を、少ない設定工数とリーズナブルな価格で両立。導入を阻む課題を独自技術で解決し、高度な自動化の社会実装を目指しています。

■技術の信頼性を裏付ける、豊富な実績と期待感
独自技術に基づくこのアプローチは、ロボット学会「実用化技術賞」やロボット大賞「優秀賞」など、専門機関からも高く評価されています。累計19億円の資金調達という実績は、当社の技術が単なる研究にとどまらず、複雑な製造現場を支える技術として、極めて高い期待を寄せられている証でもあります。

【受賞・選定実績】
ロボット学会「実用化技術賞」/ 第37回 中小企業優秀新技術。新製品賞「中小企業庁長官賞」/ ロボット大賞「 優秀賞(要素技術部門)」(第11回) / 関西みらいベンチャーアワード「みらいWay 優秀賞」/ JEITAベンチャー賞（第9回）/「Ｊ-Startup KANSAI」選定 / Forbes Japan「100 NEXT GENERATION LEADERS」選出（2025年12月） / 日本機械学会賞(技術)受賞

会社概要

本社所在地
日本

事業内容
近接覚センサーを応用した今までにないロボットセンサーの事業化

代表取締役
藤本 弘道

設立年
2022年8月12日

URL
https://www.thinker-robotics.co.jp/

オフィス情報

メインオフィス
〒5410056
大阪府 大阪市中央区 久太郎町4丁目1-3
大阪センタービル6F-188